

2016年度 関西学生女子ヨット選手権大会

大会期日 : 平成28年6月17日(金曜日)～平成28年6月19日(日曜日)
 開催地 : 新西宮ヨットハーバー (〒662-0934 兵庫県西宮市西宮浜4-16-1)
 共同主催 : 関西学生ヨット連盟、兵庫県セーリング連盟
 協力 : 新西宮ヨットハーバー株式会社

レース公示

1. 規則

- 1.1 本大会には、『セーリング競技規則』に定義された規則を適用する。
- 1.2 『関西学生ヨット連盟規約』、『470学連申し合わせ事項』、『スナイプ級学連申し合わせ事項(ただし、スナイプ級学連申し合わせ事項I.2は適用しない)』、『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』を適用する。
- 1.3 規則40『個人用浮揚用具』を次のように変更する。
 『水上にいる間、衣類又は個人用装備を一時的に変えたり整えたりする場合を除き、競技者は個人用浮揚用具を着用しなければならない。ウェット・スーツとドライ・スーツは、個人用浮揚用具ではない。この項は規則第4章前文を変更している。』

2. 競技種目

国際470級、国際スナイプ級

3. 参加資格及び申込み

3.1 参加資格

- (1) 参加競技者は、次の項目を満たしていなければならない。
 - (a) 関西学生ヨット連盟規約第6条に定められた競技出場資格を満たしていること。

関西学生ヨット連盟規約：
 第6条 連盟主催、主管及び公認ヨット競技の出場資格は、以下のとおりとする。
 (1) 加盟大学に学籍のある者。ただし、通信教育部生は除く。
 (2) 出場可能年数は入学時より4年間とする。
 - (b) 国際470級の競技者は、日本470協会の2016年度団体登録を完了している大学ヨット部に所属していること。
 - (c) 国際スナイプ級の競技者は、2016年度 日本スナイプ協会会員であること。
 - (d) 2016年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
 - (e) スポーツ安全保険に加入していること。
- (2) 3.1(1)の資格を満たしていれば、別の大学に所属する者同士での出場を認める。ただし、その場合はオープン参加とする。
- (3) 参加艇の監督及びコーチは、2016年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
- (4) 本大会には、レース委員会が招待した競技者を招待艇として参加させることがある。
- (5) 1艇に付き3名までの登録(エントリー)を認める。ただし、同じ競技者が複数の艇に登録(エントリー)することは認めない。
- (6) 艇の乗員は1艇に付き2名とし、その艇に登録(エントリー)した競技者での交替を行なって良い。
 ただしヘルムスマンの交替は認められない。
 - (a) 水上で乗員交替をする場合は、届出た艇(所属する大学)の支援艇等を利用すること。
 - (b) 主催団体では、乗員交替用の舟艇は準備しない。
- (7) 『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』に基づき、全日本学生ヨット連盟加盟校の艇は、所属大学を表す大学名(3文字)シールを大会期間中掲示すること。

3.2 参加申込

- (1) 以下の参加申込書の全てに記入の上、平成28年6月10日(金)までに必着で郵送すること。
 - (a) 参加申込書-1(参加申込書)
 - (b) 参加申込書-2(参加申込み・振込合計表)
 - (c) 参加申込書-3(支援艇・応援艇許可申請書)
- (2) 参加申込書に添付すべき書類(郵送とする)
 - (a) 参加申込書に記載した競技者全員の『2016年度(公財)日本セーリング連盟メンバーカード』の写し
 - (b) スポーツ安全保険の『保険証書の写し』(参加申込書に記載した競技者の名前が記載されたもの)
- (3) 期日を過ぎてからの参加申込み(書類の不足又は不備を含む)及び競技者の追加登録は認めない。ただし、応援艇許可申請書については、大会期間中に陸上本部に提出することで申請を認めることがある。

- 3.3 参加申込先：平成28年度 関西学生ヨット連盟 女子委員長：浅田 静香
住所：滋賀県
TEL：090-
- 3.4 3.2(2)の書類については、平成28年度関西学生ヨット連盟主催の公式戦の参加申込時に既に提出した競技者分は提出不要とする。
- 3.5 競技者の変更
(1) 参加申込み締切後の競技者の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、「登録競技者変更届」を以下のように提出しなければならない。
(a) 提出期限：6月18日(土)08:30まで
(b) 提出先：平成28年度 関西学生ヨット連盟 女子委員長：浅田 静香
(2) 3.5(1)(a)の期日を過ぎての競技者の変更は、オープン参加とすることで認めるものとする。
- 3.6 3.2(1)(b)参加申込書-2(参加申込み・振込合計表)については、平成28年6月10日(金)までに必着でeメールに添付し、以下のアドレスに送付すること。
eメール送付先 ①～⑧すべて
平成28年度 関西学生ヨット連盟

役職	氏名	PCアドレス	その他アドレス
委員長	青木 雄太	①	②
女子委員長	浅田 静香	③	④
会計	藤田 雄也	⑤	⑥
事務局長	廣島 伸一	⑦	⑧

4. 参加料

- 4.1 参加料等は次のとおりとする。
(1) 参加料：1艇 7,000円
(2) 識別番号代：なし
(3) 施設使用料：1艇 920円/日(税込) ※6月18日(土)～6月19日(日)は不要。
- 4.2 振込期日：6月10日(金) 午前中
- 4.3 振込先：りそな銀行 深井支店(普)
口座名義：関西学生ヨット連盟 会計 谷 俊之 (カシガケイヨットレムカケイニシキ)

5. 艇

- 5.1 艇は、原則として自己所有艇とするが、参加競技者が手配したチャーター艇も認める。
- 5.2 国際スナイブ級の艇は、2016年度SCIRA登録を完了していること。

6. セール

- 6.1 レース艇のセールには、レース委員会が準備したエントリー番号を、【添付図A】に示す位置に、メイン・セールの上部にスターボード側を上にして、重ならないように貼付けなければならない。
- 6.2 国際470級は、レース委員会が準備した赤色の菱形を、メイン・セールに付けなければならない。位置は国際470級クラス規則C10.4(a)(2)を参照し、エントリー番号の下部に付けること。
- 6.3 エントリー番号シール、エントリー番号割当て表及び赤色の菱形は、登録(受付)時に配布する。
- 6.4 メイン・セールとスピネーカのセール番号が同一でなくても良い。ただし、複数の艇で同一のセール番号を用いてはならない。
- 6.5 国際スナイブ級のジブの材質は最少160g/m²でなくてもよい。

7. 日程

- 7.1 登録・受付 6月17日(金) 16:00～17:00 6月18日(土) 07:40～08:10
7.2 艇長会議 6月18日(土) 08:15～08:30
7.3 レース日程とレース数

予定されるレース日程とレース数は次のとおりとする。

日付	国際470級	国際スナイブ級
6月18日(土)	4 レース	4 レース
6月19日(日)	4 レース	4 レース
合計	8 レース	8 レース

- 7.4 6月18日(土)には追加の1レースを実施することがある。
- 7.5 それぞれの日の最初のレースの国際470級の予告信号の予定時刻は09:55とし、国際スナイブ級はこれに続く。
- 7.6 6月19日(日)は14:30より後に予告信号が発せられることはない。
- 7.7 表彰式は、平成28年7月3日(日)関西学生ヨット個人選手権大会の最終レース終了後に行う。

8. 計測

参加艇は、使用する艇の艇体に関する有効な計測証明書(470級はMEASUREMENT FORMも含む)を登録(受付)時に提示しなければならない。

9. 登録(受付)

参加艇は、大会本部で次の書類を提示し、登録を完了しなければならない。

- (1) 参加競技者の(公財)日本セーリング連盟会員証(原本)。
- (2) 監督・コーチの(公財)日本セーリング連盟会員証の原本又はコピー。
- (3) 国際470級は、Measurement Certificate including Measurement Form(MC/MF)(原本)。ただし、2011年7月29日以前に登録された艇は、上記に加え計測登録証明書(原本)も提示しなければならない。
- (4) 国際スナイブ級は、計測証明書及び競技者のSCIRA登録会員証(原本)又は「日本スナイブ協会各水域フリートキャプテンが発行する平成28年度SCIRA登録証明書(原本)。

10. 帆走指示書

10.1 帆走指示書は、6月11日(土)までに関西学生ヨット連盟ホームページで公開する。

10.2 帆走指示書に対する質問は、6月16日(木)必着で大会事務局に送付すること。

◎大会事務局連絡先：平成28年度 関西学生ヨット連盟 女子委員長：浅田 静香(参加申込み先と同じ)

10.3 質問に対する回答は、公式掲示板に掲示する。

11. 開催地

【添付図B】に、レース海面、大会ハーバーのおおよその場所を示す。

12. コース

12.1 トラペゾイド・コースを使用する。

12.2 【添付図C】の見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。帆走すべきコースを示す文字は、帆走指示書で指定される。

13. 得点

13.1 大会が成立するためには、1レースを完了することを必要とする。

13.2 艇の得点は、完了したレースが4レース以下の場合はレース得点の合計とし、5レース以上完了した場合は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

13.3 参加艇数は、オープン参加艇を含む今大会の当該クラスに登録(受付)を済ませた艇の数とする。

14. 安全規定

出艇申告、帰着申告方式を採用する。

15. 支援艇・応援艇

15.1 支援艇と応援艇の区別

(1) 支援艇：

監督、コーチ又はその指示するものが乗艇するエンジン付きボート及びクルーザーで、水上においてレース中ではない自校に所属するレース艇に対し、以下の支援ができる。

- (a) レース艇(選手)へのアドバイス、応援。
- (b) レース艇の交換装備の積み込み、装備交換の援助、破損した装備の引き取り。
- (c) 飲料水、食事の選手への供与、ゴミの引き取り。

(2) 応援艇：

レースの観覧・応援専用のエンジン付きボート及びクルーザーで、レース艇への援助は原則一切できないものとする。

- (a) 選手へのトイレの供与は認める。その場合でも、トイレ使用に関すること以外で選手と接触することは禁ずる。
- (b) 他校との共用は認められる。

15.2 支援艇・応援艇を持ち込む場合は、基本的に事前登録が必要である。登録は「参加申込書-3(支援艇・応援艇許可申請書)」を参加申込時に郵送することにより完了する。登録に基づき、支援艇・応援艇には受付時に「支援艇・応援艇許可証」が発行され、レース委員会から識別旗が貸与される。支援艇・応援艇は水上において常に識別旗を掲揚しなければならない。

15.3 支援艇・応援艇は、「支援艇・応援艇許可証」及び帆走指示書に記載されるレース委員会からの指示事項を守らなければならない。ハーバー内においては、引き波を立てないようデッドスローで航行しなければならない。

15.4 レース委員会艇に『数字旗8』が掲揚された場合、支援艇・応援艇は、レースをしているエリアを含む全エリアにおいて、危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。

15.5 レース委員会の指示に従わなかった支援艇・応援艇は、以後出艇が許可されないほか、当該支援艇・応援艇に関わる参加艇に対してプロテスト委員会の裁量によるペナルティーが課せられることがある。

15.6 追加登録については応援艇のみ認めるが、できる限り事前に登録すること。

16. 賞

16.1 クラス別の第1位～第3位の艇に賞状を、また第1位の艇に賞品を与える。ただし、オープン参加艇・招待艇を除く参加艇数が3艇以下の場合

は、当該クラスの第1位の艇に賞状及び賞品を与える。

16.2 オープン参加艇・招待艇については賞の対象としない。

16.3 オープン参加艇・招待艇を除くクラス別の上位の艇を2016年度全日本学生女子ヨット選手権大会に推薦する。

17. 責任の否認

競技者は、完全に自己の責任でこのレガッタに参加する。規則4「レースをすることの決定」参照。主催団体は、レガッタ前、レガッタ中又はレガッタ後に生じた物的損傷又は人身傷害若しくは死亡に対するいかなる責任も負わない。

18. 大会期間中の競技者の肖像権

本大会期間中の艇、競技者に関連する写真・ビデオ等の全ての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。

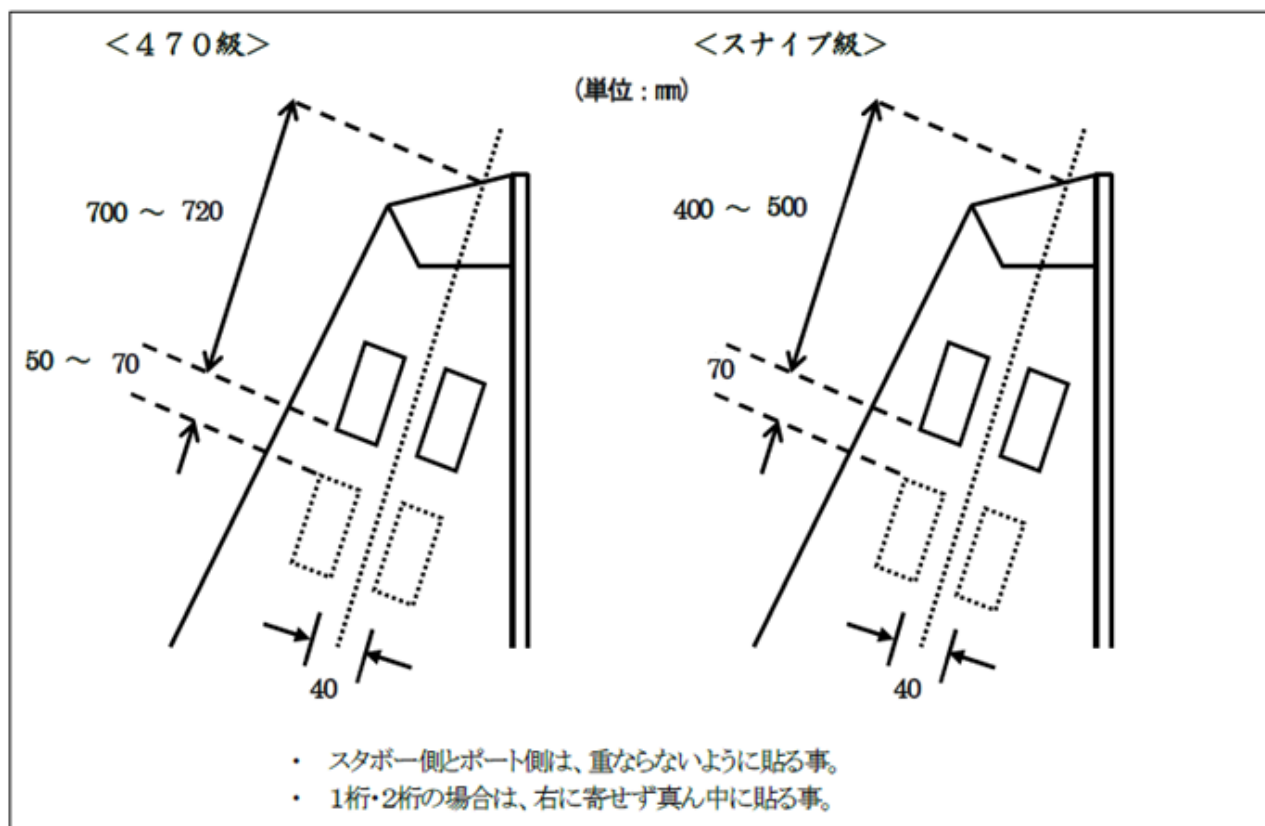
19. 問い合わせ先

本大会に関する問い合わせ先は、以下のとおりとする。

◎ 平成28年度 関西学生ヨット連盟女子委員長：浅田 静香（参加申込み先と同じ）

【添付図A】 セールのエントリー番号貼付位置

◎ エントリー番号の色：国際470級は赤、国際スナイブ級は青色



【添付図B】 レース海面、大会ハーバー



【添付図C】 コース見取り図 (S=Start、F=Finish)

アウター・ループ

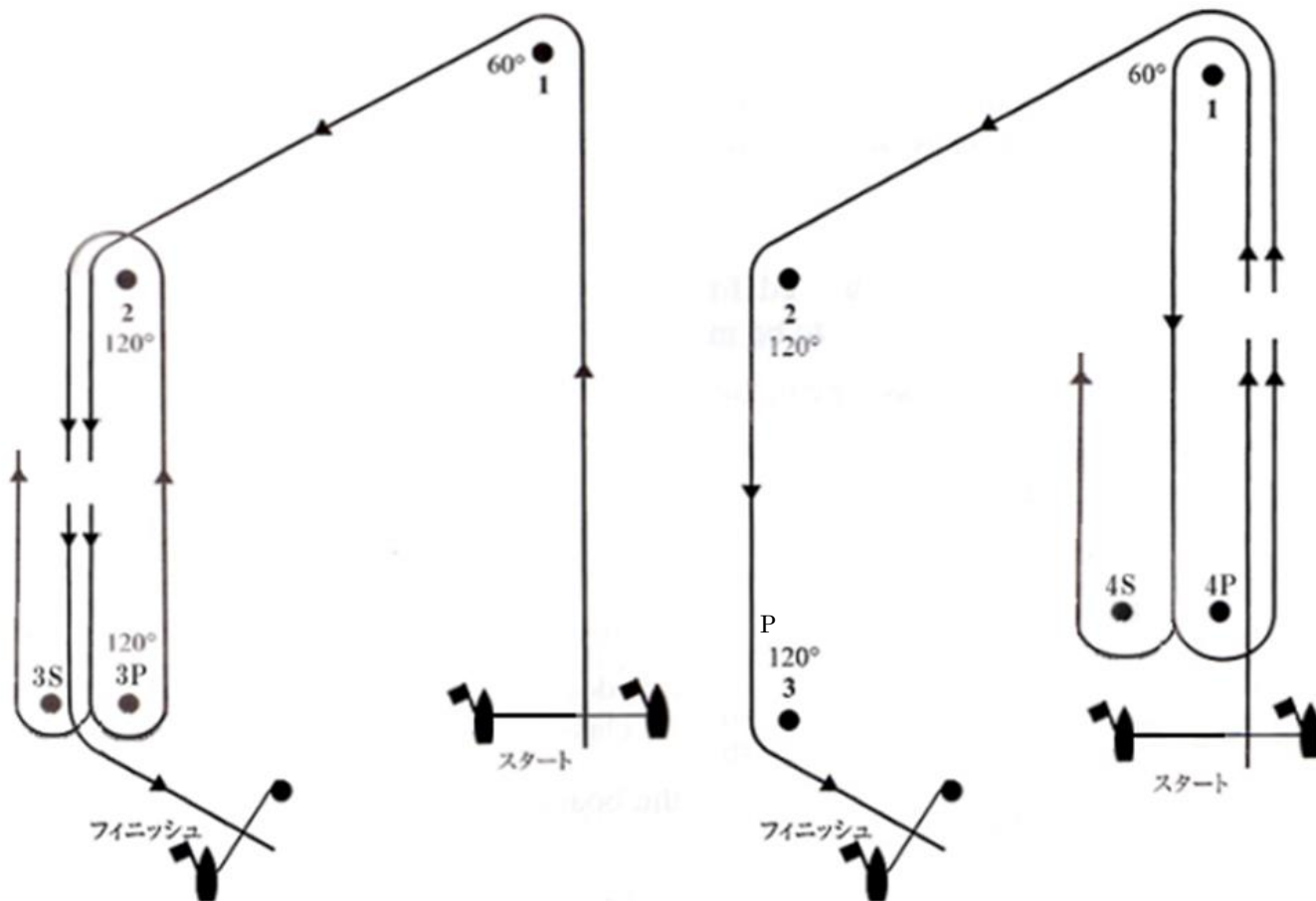
O2...S-1-2-3S/3P-2-3P-F

O3...S-1-2-3S/3P-2-3S/3P -2-3P-F

インナー・ループ

I2...S-1-4S/4P-1-2-3P-F

I3...S-1-4S/4P-1-4S/4P-1-2-3P-F



2016年度 関西学生女子ヨット選手権大会

参加申込書

1. 参加種目

艇種 (いずれかに○)	国際470級 ・ 国際スナイプ級
----------------	------------------

申込締切：平成28年6月10日(金)

2. 所属(大学名)

所属		ホームポート	
部長名		監督名	(JSAF会員番号)

3. 登録(エントリー)選手名

(注) JSAF 会員No.と SCIRA 会員No.は2016年度の会員No.を記入下さい。

選手氏名	学年	学部	JSAF 会員 No.	SCIRA 会員 No.	備考
1. ヘルム スマン	フリガナ				携帯番号:
2.	フリガナ				
3.	フリガナ				

※ 会員 No 欄が ”申請中” 等、番号不明の選手の参加は認めません。

※ 代表者のみ、携帯番号を記入下さい。(緊急連絡時に使用します。)

4. 艇体番号・セール番号 ※ 識別番号は、すべてレース委員会で割当てます。

艇体番号		セール番号		識別番号	
------	--	-------	--	------	--

5. 艇の搬入

艇・搬入予定	月 日	艇・搬出予定日	月 日	日数	日間
--------	-----	---------	-----	----	----

※ 新西宮ヨットハーバーに艇を搬入する場合は、必ず記入下さい。

6. 参加料の振込等 (平成28年6月10日(金)午前中までに振込みのこと。)

参加料	円	振込日	月 日
施設利用料	円		
合計	円		

※ 参加料：1艇 7,000円 ※ 施設利用料：1艇 920円/日(税込) × 搬入期間

※ 振込先：りそな銀行 深井支店(普) 0065074 名義：関西学生ヨット連盟 会計 谷 俊之(カンサガクセヨットレムカイクイナトシキ)

私は、セーリング競技規則及びこの大会に適用される全ての規則に従うことに同意します。また私は、この大会に完全に自己のリスクで参加しており、主催団体が、死亡やけが、あるいは艇及び装備の紛失、あるいは損傷に対して何らの責任も負わないことを了解します。私は、レース中、自分自身に適用される保険を有していることを宣言します。

艇の代表者 署名

注1. 参加申込書の送付先(平成28年6月10日(金) 必着です。期日後の申込みは受付けません。)

平成28年度 関西学生ヨット連盟 女子委員長：浅田 静香 〒520-0843

注2. 参加料の振込等について

・1つの大学から複数の出場艇がある場合には、出場艇ごとに1枚作成して下さい。参加費用は合計して振込んで下さい。

2016年度 関西学生女子ヨット選手権大会

登録選手変更届

1. 参加種目

艇種 (いずれかに○)	国際470級 ・ 国際スナイプ級
----------------	------------------

変更届締切: 平成27年6月18日(土)08:30

※締切を過ぎての変更も、この届の用紙をお使いください。(ただしオープン参加となります。)

2. 所属(大学名)

所属		ホームポート	
----	--	--------	--

3. 艇体番号・セール番号

艇体番号		セール番号		エントリー番号	
------	--	-------	--	---------	--

4. 変更する選手名

(注) JSAF 会員No.と SCIRA 会員 No.は2016年度の会員 No.を記入下さい。

会員 No 欄が "申請中" 等、番号不明の選手の参加は認めません。

	選手氏名	(学年)	(学部等)	JSAF 会員 No.	SCIRA 会員 No.	備考
変更前						



変更後						
変更の理由:						

	選手氏名	(学年)	(学部等)	JSAF 会員 No.	SCIRA 会員 No.	備考
変更前						



変更後						
変更の理由:						

平成 28 年 月 日

上記の通り選手の変更をお届けします。

艇の代表者名 : _____

2016年度 関西学生女子ヨット選手権大会

申込締切：平成28年6月10日(金)

支援艇 許可申請書

* 記入項目に記載漏れがある場合は、受け付けません。

申請日	平成 28 年 月 日
-----	-------------

艇名		
艇の所有者名		
船舶検査証番号 (有効期間)	(年 月 日 まで)	
定員		
艇体色		
艇の長さ		
艇の種類		
出艇日の責任者氏名・連絡先 (緊急連絡先)	6月 18日 (土)	氏名： 携帯番号： JSAF会員番号：
	6月 19日 (日)	氏名： 携帯番号： JSAF会員番号：
	月 日 ()	氏名： 携帯番号： JSAF会員番号：
	月 日 ()	氏名： 携帯番号： JSAF会員番号：

私は、本大会のレース公示及び帆走指示書に従い、レース運営に支障のないよう行動致します。
また、レース委員会からの救助要請(数字旗8掲揚)があった場合には、可能な限り速やかに救助活動を行います。

艇の代表責任者(署名): _____

(レース委員会)

申請書/受付者					
申請書/受付日時		平成 28 年	月	日	時 分
識別旗	貸与(配布)	平成 28 年	月	日	時 分
	回収(返納)	平成 28 年	月	日	時 分

2016年度 関西学生女子ヨット選手権大会

応援艇 許可申請書

* 記入項目に記載漏れがある場合は、受付けません。

申請日	平成 28 年 月 日
-----	-------------

艇名		
艇の所有者名		
船舶検査証番号 (有効期間)	(年 月 日 まで)	
定員		
艇体色		
艇の長さ		
艇の種類		
出艇日の責任者氏名・連絡先 (緊急連絡先)	6月 18日 (土)	氏名： 携帯番号： JSAF会員番号：
	6月 19日 (日)	氏名： 携帯番号： JSAF会員番号：
	月 日 ()	氏名： 携帯番号： JSAF会員番号：
	月 日 ()	氏名： 携帯番号： JSAF会員番号：

私は、本大会のレース公示及び帆走指示書に従い、レース運営に支障のないよう行動致します。
また、レース委員会からの救助要請(数字旗8掲揚)があった場合には、可能な限り速やかに救助活動を行います。

艇の代表責任者(署名): _____

(レース委員会)

申請書/受付者								
申請書/受付日時		平成	28	年	月	日	時	分
識別旗	貸与(配布)	平成	28	年	月	日	時	分
	回収(返納)	平成	28	年	月	日	時	分